

## Automotive Suppliers Seminar in Mizushima 自動車OEMの動向を知り、 次世代の開発環境構築のための戦略を

[開催予告]

2018/9/14 (金) 13:30 ~ 17:15 (懇親会17:15~)  
倉敷市環境交流スクエア

### 自動車OEMの動向を鑑み、次の世代の開 発環境を考える

自動車OEMは、常にビジネスの変革を行い、新たな製品開発を行うべく、プロセスの見直しを行っています。このような状況の中、サプライヤーはOEMの方向性に同調するためにさまざまな取り組みを行う一方で、今後のビジネス拡大のために、企業としてあるべき戦略を改めて考える時期に来ています。

非効率になりがちなOEM系列毎の縦割りの仕事の仕方を改善し、早く、安く、そして効果を生むためのシステム構築はどのようにしたら良いのか。

今回の自動車サプライヤー向けのセミナーでは、自動車業界に広く採用されているシーメンスPLMソフトウェアのエンジニアリング・ツール「NX」の導入・活用を通じて弊社が得た経験を基に、自動車OEMの変革動向、サプライヤーにおけるOEM対策を、事例を交えながら皆様に共有いたします。

自動車サプライヤーの皆様がさらなるビジネスの次の一手を考える場として、このセミナーをご活用いただければ幸いです。

シーメンスPLMソフトウェア

### セミナー概要

名称:

Automotive Suppliers Seminar  
「自動車OEMの動向を知り、次世代の開発環境構築のための戦略を」

日時:

2018年9月14日(金)  
13:30 ~ 17:15 (懇親会17:15~)

会場:

倉敷市環境交流スクエア  
(水島臨海鉄道水島駅前 | 〒712-8057  
岡山県倉敷市水島東千鳥町1-50)

参加費: 無料(事前登録制)

定員: 最大30名

お問合せ:

シーメンスPLMソフトウェア  
マーケティング部  
Email: [jp\\_event.plm@siemens.com](mailto:jp_event.plm@siemens.com)

※協賛以外の弊社パートナー様やSIベンダー様、同業他社様の方のご参加はお断りさせていただきます。予めご了承くださいませ。ようお願いします。

セミナーの詳細・お申込みはこちら



[https://www.plm.automation.siemens.com/country/  
ja-jp/topic/automotive-suppliers-seminar/33202](https://www.plm.automation.siemens.com/country/ja-jp/topic/automotive-suppliers-seminar/33202)

(弊社の個人情報保護方針については、<http://www.siemens.co.jp/Japanese/Pages/privacypolicy.aspx>をご参照ください。)



## 予定プログラム (※予告なく変更になる場合もございますので、予めご了承ください。)

時間	セッション内容	講師
13:30 – 14:00	<b>自動車OEMとサプライヤーのこれらかの協業モデル — 脱系列！ オープン型の設計データ授受</b> このセッションでは、自動車OEMの変革動向、OEMとサプライヤーの業務プロセスの変化、そしてその変化に対する対策を考察します。系列型の業務プロセスが崩壊し、グローバルに標準化されたオープンな情報連携が始まる中、サプライヤーにおける具体的な課題を提起します。	シーメンスPLMソフトウェア 日原 進介
14:00 – 14:45	<b>次世代のCAD技術で3D活用 — 既存の2Dと3D データを使い倒して効果出し</b> 次世代の自動車は、統合された設計・検証ツールによって、イノベーションに対する障壁を取り除くようなソリューションが必要となります。 エレ・メカ連携はもろんのこと、ジェネレーティブ・デザインやコンバージェント・モデリング、アディティブ・マニファクチャリングといった先進的な設計手法を活用し、CATIA V5の3Dモデルを含めた既存の2D・3Dデータをフル活用し、生産性を向上するプロセスをご紹介します。	シーメンスPLMソフトウェア 布施 泰志
14:45 – 15:00	<b>自動車OEMとサプライヤーのデータ授受</b> 3Dマスターデータ管理とモデルベースト・エンジニアリングの仕組み作りにおいて、自動車OEMとサプライヤーのデータ授受到に1つの事例として、日産自動車様がサプライヤーとの間のデータ授受到に使用されている NISSAN Tool Kit をご紹介します。	シーメンスPLMソフトウェア 布施 泰志
15:00 – 15:15	<b>休憩</b>	
15:15 – 15:40	<b>日本における3D軽量データの活用・推進における方向性とその活動計画について</b> このセッションでは、自動車OEMとサプライヤーのデータ授受到に関連して、ISO標準の軽量3D「JT」の動向についてご紹介します。日産自動車、本田技術研究所、三菱自動車、マツダ、デンソー、ポッシュといった、JT OPENメンバー企業が進める標準化活動と今後の動向について、過去2年に渡るユーザーによる討論内容に触れます。	シーメンスPLMソフトウェア 日原 進介
15:40 – 16:20	<b>オープン型業務プロセスを支える3Dマスター・バックボーン</b> オープン型の業務プロセスを支える、3Dマスターデータ管理とモデルベースト・エンジニアリングの仕組み作りについてご説明いたします。弊社のPLM「Teamcenter」による、NXデータだけでなくCATIAデータの管理方法など、3Dマスターデータを十二分に活かせる方法をご紹介します。	シーメンスPLMソフトウェア 成澤 友紀子
16:20 – 17:05	<b>(お客様事例) Teamcenter／クラウド活用によるグローバル開発運営</b> Teamcenterとクラウド(IaaS)を活用した「開発ノウハウのグローバル共有化」と「グローバルR&D連携による開発効率の向上」について、エフテック様より具体的な方法をご紹介します。	株式会社エフテック 開発本部 管理ブロック 技師 鈴木 伸幸 様
17:05 – 17:15	<b>自動車サプライヤーの皆様への特別ソリューション・パッケージご紹介</b> シーメンスでは、今回セミナーにご参加いただく自動車サプライヤーの皆様向けに、特別なオファリングのご提案をいたします。自動車OEMとデータ授受到のためのパッケージ製品やキャンペーンのご案内をさせていただきます。	シーメンスPLMソフトウェア 佐藤 勉士
17:15 – 18:30	<b>懇親会／商談会</b> ささやかながら懇親会を予定しております。セミナー中に聞けなかった質問も、こちらの時間でお受けします。ぜひ、お時間の許す限りご参加ください。	